

参考：上位・関連計画

1) 上位計画

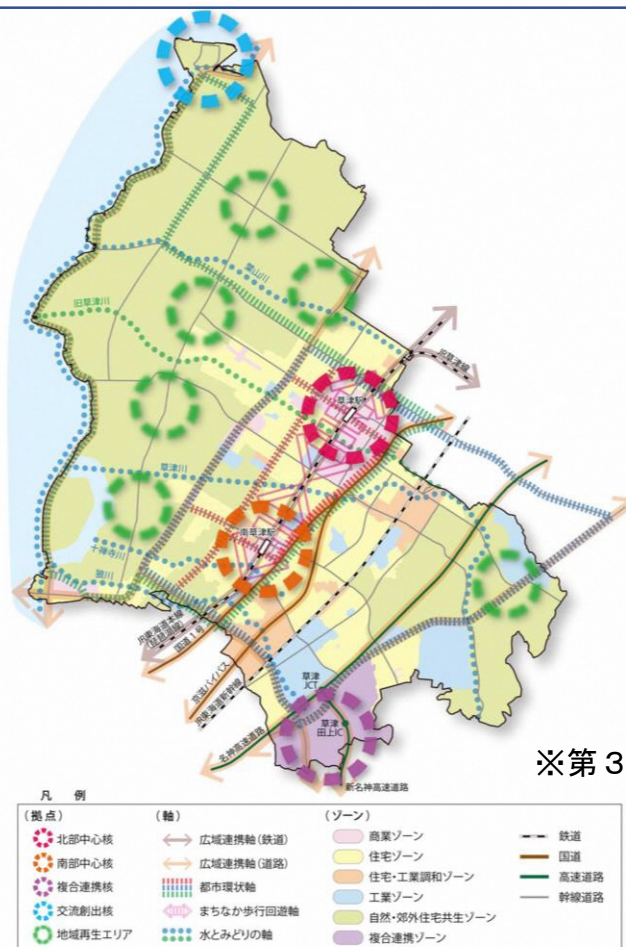
○草津市第6次総合計画（策定中）

◆南草津駅周辺を「にぎわい拠点」、草津JCTおよび草津田上IC周辺を「学術・広域連携拠点」に位置づけ予定



○草津市都市計画マスタープラン（策定中）

◆南草津駅周辺を「南部中心核」、草津JCTおよび草津田上IC周辺を「複合連携拠点」、郊外部に「地域再生エリア」を位置づけ予定



2) 関連計画①

○草津市立地適正化計画
(平成30(2018)年10月)

◆南草津エリアでは、南草津駅周辺を都市機能誘導区域、工業系用途および西側商業エリア以外を居住誘導区域に設定

JR草津駅周辺

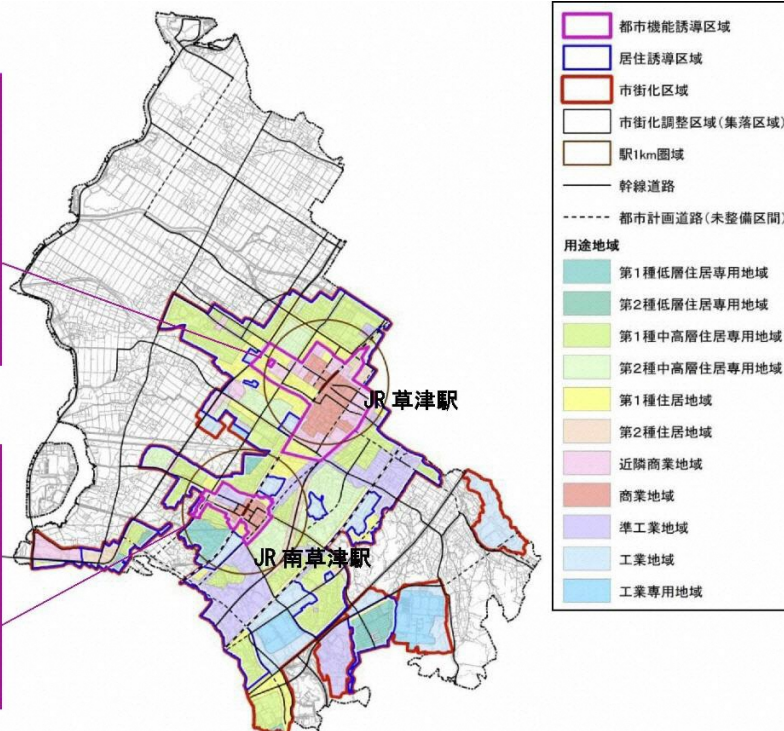
<誘導施設>

- ・子育て支援拠点施設
- ・文化ホール
- ・スポーツ施設
- ・大規模商業施設
(延べ床10,000㎡以上)
- ・市役所
- ・地域交流センター

JR南草津駅周辺

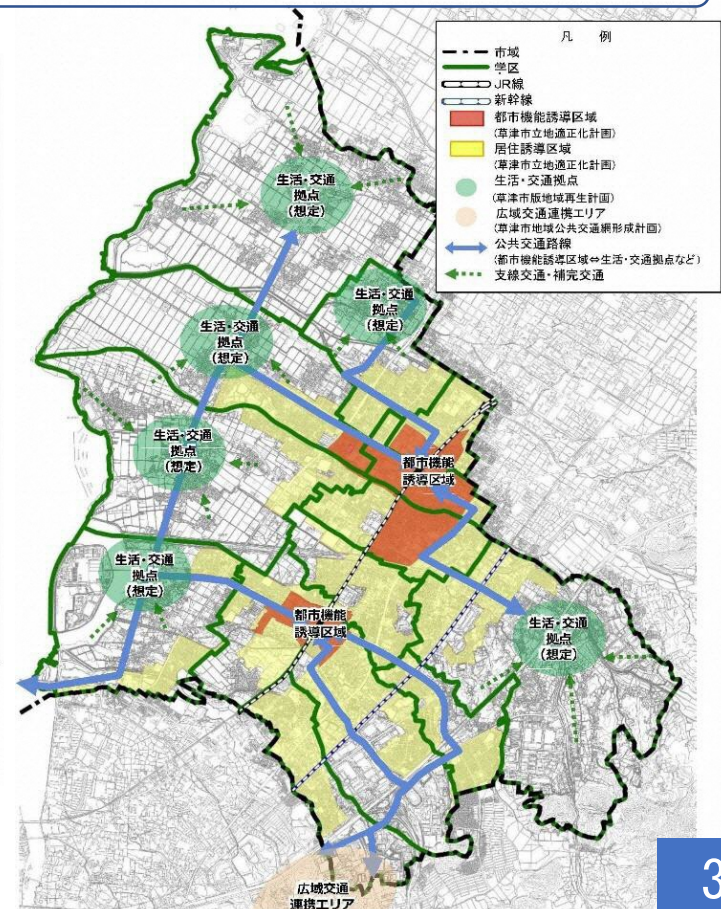
<誘導施設>

- ・子育て支援拠点施設
- ・図書館
- ・スポーツ施設
- ・大規模商業施設
(延べ床10,000㎡以上)
- ・地域交流センター



○草津市地域公共交通網形成計画
(平成30(2018)年10月)

◆都市機能誘導区域と生活・交通拠点、広域交通連携エリアを結ぶ公共交通路線と支線交通・補完交通を設定



2) 関連計画②

○草津市健幸都市基本計画（平成28（2016）年8月）

目指せ、健幸都市くさつ！！
～住む人も、訪れる人も、健幸になれるまちを目指して～

まちの 健幸づくり

1 出かけたくなる
まちづくり

- (1) 歩いて暮らせるまちづくり
- (2) 安全・安心に配慮した公共空間の整備
- (3) 賑わい・うるおいの向上に向けたまちの環境づくり

2 交流機会や
健康拠点の充実

- (1) 交流機会の充実
- (2) 健康拠点としての草津川跡地公園や各地域の公園の活用

ひとの 健幸づくり

1 地域の主体的な
健康づくりの推進

- (1) 地域の特性に応じた健康づくり
- (2) 支え合いのコミュニティづくり

2 個人の健康づくり
の推進

- (1) 全世代に共通した健康づくり
- (2) ライフステージに応じた健康づくり

しごとの 健幸づくり

1 地域産業と連携した
健康産業の活性化

- (1) ヘルスツーリズムを含むヘルスケアビジネスの育成支援
- (2) 特産物を活かした健康な食等の推進

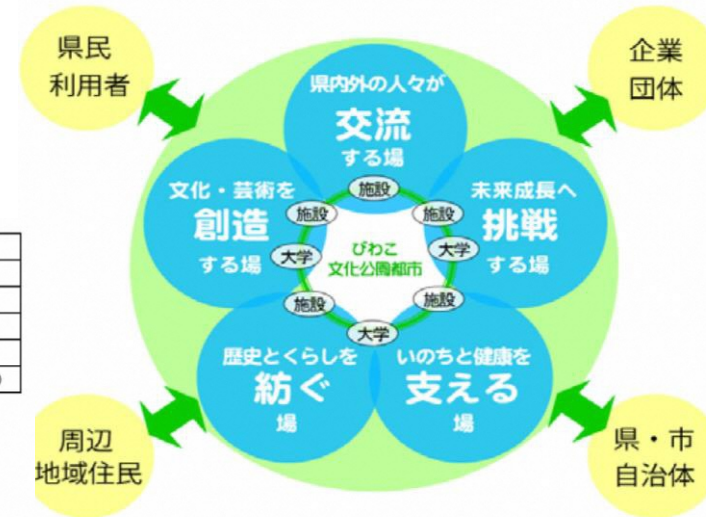
2 大学・企業等との
連携

- (1) 産学公民連携とその仕組みづくり
- (2) 健康に関する情報提供

2) 関連計画③

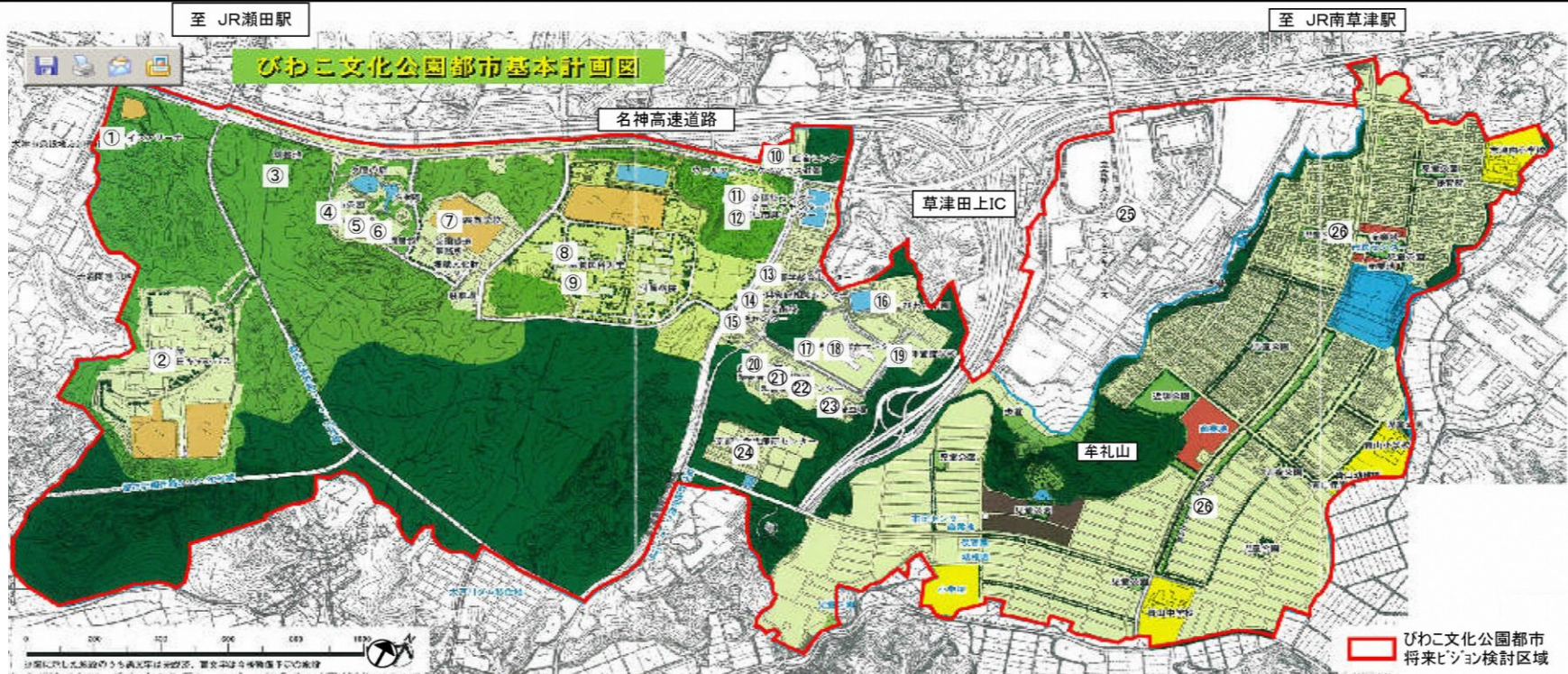
○びわこ文化公園都市将来ビジョン (平成24(2012)年8月)

ーびわこ文化公園都市の5つの将来像ー



① 県立アイスアリーナ	⑪ 長寿社会福祉(レイカディア)センター	⑲ 障害者更正相談所
② 龍谷大学瀬田キャンパス	⑫ 福祉用具センター	⑳ 障害者福祉センター
③ 都市公園 文化ゾーン	⑬ 薬学総合センター	㉑ メイプル滋賀工場
④ 県立近代美術館	⑭ 中央子ども家庭相談センター	㉒ 京都大学生態学研究センター
⑤ 県立図書館	⑮ 歯科技工士専門学校・総合センター	㉓ 立命館大学びわこ・くさつキャンパス
⑥ 県埋蔵文化財センター	⑯ びわこ学園医療福祉センター草津	㉔ 住宅地(大津市青山・松が丘・草津市若草地区)
⑦ 東大津高校	⑰ 精神保健福祉センター	
⑧ 滋賀医科大学	⑱ 精神医療センター	
⑨ 滋賀医科大学付属病院	⑲ 草津看護学校	
⑩ 日赤滋賀県赤十字血液センター	⑳ むれやま荘	

びわこ文化公園都市 施設・機関位置図



2) 関連計画④

○草津PAと連携したびわこ文化公園都市周辺エリアの活性化に向けた研究会

ビジョン

地の利を活かした「おもてなし」と「にぎわい」が
実感できる活性化エリアの創出

道路ネットワークが充実するこのエリアに関わるすべての人を「もてなし」、交流の促進による「にぎわい」が実感できる空間を演出することで、滋賀県南部の新たな活性化エリアを創出します。

コンセプト

びわこ文化公園都市と 連携した拠点づくり

草津田上IC、山手幹線の利用者やびわこ文化公園都市の利用者等のための「おもてなし」の施設を設けることで、人が行き交い、集う「にぎわい」の拠点をづくります。

びわこ文化公園都市

防災拠点化による 広域的な強靱化への貢献

当該エリアの地の利である道路ネットワークのさらなる充実・活用を図り、防災機能を付加することで、滋賀県全体の強靱化を進めます。

広域防災拠点

草津PAとの 連携による交流の創出

草津PAとの連携による「おもてなし」の施設を充実させながら、人が行き交い、集うなどの「交流」を促進します。

草津PA

2) 関連計画④

○草津PAと連携したびわこ文化公園都市周辺エリアの活性化に向けた研究会

コンセプト	保有すべき機能および想定される施設
びわこ文化公園都市と 連携したにぎわい拠点づくり	・地域振興機能：飲食施設、地域物販施設、温浴施設、多目的スペース 等 ・モーダルコネクト機能：レンタサイクル、ウェルカムゲート駐車場、路線バスターミナル（ロータリー、駐車場） 等 ・休憩機能：山手幹線から道の駅へのアクセス道路、駐車場、トイレ、EV急速充電設備 等 ・情報発信機能：観光窓口の設置、交通情報提供施設 等
防災拠点化による 広域的な強靱化への貢献	・防災機能：避難所兼用施設、貯水槽、給水タンク、防災倉庫、非常用発電設備、防災用トイレ 等 ・防災受援拠点機能：防災広場、受援受入施設 等
草津PAとの連携による 交流の創出	・モーダルコネクト機能：高速バス乗り場(上り・下り)、ウェルカムゲート、路線バス停留所、道の駅から草津PAへのアクセス道路、高速道路から草津PAへのアプローチ道路 ・地域振興機能：飲食店 等